

みなさんこんにちは。今年も夏がやってきましたね♪
物価高で厳しい毎日ですが、青森の夏は短いのでお祭りや花火等計画を立てている方も多いのではないのでしょうか。

最近では市街地でも熊が目撃されているので、周りに注意してお出かけくださいね。

さて、今年も好評をいただいております「清砂プレゼントキャンペーン」を実施いたします。ご先祖様をお迎えするのにお役に立てれば幸いです。

それでは、カムカムはっぴい夏号始まります。



お墓掃除・代理墓参のご案内

墓所清掃の受付をしております。また、お参りしたいけど車がない、遠隔地に住んでいて墓参りできない、などお客様の代わりにお墓参りも致します。

代理墓参ではお墓掃除の他にも花・線香・ろうソク・お茶のお供えが含まれます。

詳しい作業内容や金額など、お気軽にお問合せください。

申込締切：7月31日（水）まで



☆清砂プレゼント☆

雨が降っても固まりにくい、お線香立ての砂「清砂^{せいさ}」をプレゼントします。

お出掛けの際は、引換券を忘れずにお持ちくださいませ。

受付 令和6年8月31日（土）まで。



夏季休業日のお知らせ

お盆期間中8月13～16日お休み致します。ただし、月見野の「お花のバンチ」は営業しておりますので、月見野霊園へお参りの方は是非ご利用ください。

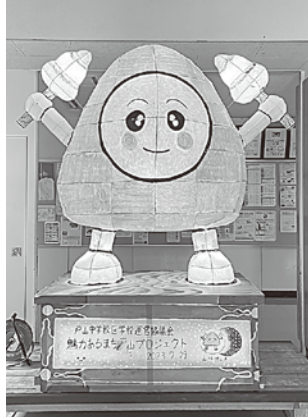
仕事って何のため？

昨年11月、戸山中学校で弊社工場長・成田が職業講話をしたことが縁で、7/4～7/5の2日間、戸山中学生を対象に職業体験を行いました。

体験の記事は原稿印刷の都合で次回お伝えしますが、こうして声をかけてくれるのありがたいですね。

職業講話も、令和4年度に戸山小・中学校が作ったマスコットのキャラクター「山川げん木」君のねぶた製作のお手伝いをした事がきっかけでした。

先方が「キャラクターは決まったが、ねぶたを作る人がいないか」と探していた時、人づてに成田に連絡が入り、



こちらが「山川げん木」君です。足を付けてバランスを取るのに苦心しました。

手伝わせていただきました。

成田も講話の依頼が入った時は何を話そうか考えていましたが、子供の頃ねぶたが好きでねぶた小屋に出入りしていたことや、仕事で尊敬するねぶた師のお墓を建てた時のこと、そして記念碑を作っていた時のことを話していて、自分の作ったものが世代を超えて残っていくことに責任とやりがいがあると話していました。

私も話を聞きながら胸が熱くなりました。誰かを喜ばせたり、感動させる仕事をしたいですね。



学生からの質問に答える成田工場長。奥はねぶたの下絵です。

スタッフのマイペース日誌

みなさん、こんにちは。スタッフのりおです。6月、友人の結婚式で仙台に行ってきました。

コロナで集まったりお酒を飲んだりすることが出来なかったので、久々に制限を気にせず友人と会えて楽しい結婚式でした。

その日は近くの会場でも結婚式を見かけ、何で6月が人気なのか気になって調べてみました。

諸説ありますが、一番有力なのはローマ神話の女神・ユノ(Juno)を由来とする説。ユノは結婚や出産・育児の象徴とされる女神で、女性や子供、家庭の守護神とも呼ばれています。

なので、ユノが守っている6月に結婚すると幸せになれると伝えられてきました。

※英語の6月JuneもJunoが語源と言われています。

ちなみに日本に伝わってきたのは50年ほど前だそうで、それまで6月は梅雨のイメージが強く、結婚式が少なかったんだとか。

そこに目を付けたのがホテル業界。海外のジューン・ブライド文化を元に戦略として、「6月の花嫁さんは幸せになれる」と言い伝えを日本に広め、広がっていきました。

また6月はGWと夏休みに挟まれているため、新婚旅行に行きたい夫婦にとっても、費用を抑えられるメリットがあるようです。

個人的には「6月は梅雨で突然雨が降るし大変なのに何で人気なんだろう」と思っていたんですが、バレンタインデーの様に企業がイメージを広げていったんですね。

私も3年前に自分の結婚式をしましたが、準備が忙しく当日はあっという間に終わったのを思い出しました。

いつ行っても結婚式は幸せな気持ちになりますし、おめでたいことに変わりはないので、奥さんや周りの人に感謝しながら過ごしたいですね。



編集後記

毎日暑い日が続きますね。外は暑く中は冷房で体調を崩しがちになるので、シャワーだけでなくお風呂に入ると疲れが取れやすいですよ。厳しい暑さが続きますが、青森の短い夏を楽しみましょうね。